



備えあれば憂いなし！

台風に備えましょう

夏から秋にかけては台風が発生しやすく、毎年日本全国で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。台風の特徴を理解し、日ごろから気象情報に注意しておきましょう。また、家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策について話し合っておきましょう。

図総務課危機管理室 (☎ 82-1122)

台風で発生 する被害

大雨による河川の氾濫・土砂災害、高潮・高波による浸水、暴風による建物損害等
※ハザードマップでお住まいの地域にどんな危険性があるか調べておきましょう！

⚠️ こんな台風には要注意！

台風の中心が市の西側を通過する台風
雨・風ともに非常に強くなります。

接近が満潮と重なる台風

気圧が低下することで海面が高くなります。海岸や河口付近では特に高潮や高波に注意が必要です。

台風

✓ 家の周りを点検する

- 雨戸や屋根を補強し、鉢植えや物干し竿などの飛ばされそうなものは屋内へ移動させるか固定する。
- ブロック塀や外壁のひび割れ、亀裂は補修する。
- 水の流れを良くするため、側溝や排水溝は清掃する。

✓ 非常時持出品を準備する

- 避難情報が発令された際に、すぐに行動ができるよう、非常時持出品や貴重品を準備する。
- 感染症対策として、マスク、消毒液、体温計などを準備する。

✓ 食料・飲料水を備蓄する

大規模災害によってライフラインが寸断されることを想定して、3日程度の食事ができるよう、食料や飲料水を備蓄する。

✓ 停電に備える

懐中電灯や携帯ラジオ、予備の電池を用意する。

✓ 避難の計画を立てる

- 近隣の避難場所を確認する。
- 避難場所への道順を確認する。



災害時の緊急情報はこちらから！

【山陽小野田市防災気象情報システム】

市の主要な河川の映像や水位、洪水予測、気象予測等の防災気象情報を確認できます。



【山陽小野田市防災ラジオ】

市が発表する緊急情報（避難情報の発令、避難場所の開設等）を受信し、自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れます。



◎負担金 2,300 円

◎申込方法 総務課に備付けの申込書に負担金を添えて総務課に提出

※申込書は市ホームページからダウンロードすることもできます。

※ 89.7MHz が受信できるか、事前に確認をお願いします。

【山陽小野田市公式 LINE・防災メール】

市から避難情報や気象情報を配信します。登録方法は下記のとおりです。

●市公式 LINE 友だち登録→QRコードで読み込み登録



●防災メール アドレスに空メールを送信→届いた URL にアクセスし登録



☐ e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

【停電情報】

中国電力ネットワーク株式会社のスマートフォンアプリで、停電情報を入手することができます。



情報提供をお願いします

- 電柱や電線から火花が散っていたり、異常な音がしたりしている。
- 電線が切れたり、垂れ下がったりしている。

【連絡先】中国電力ネットワーク(株)宇部ネットワークセンター (☎ 0120-613-277)